

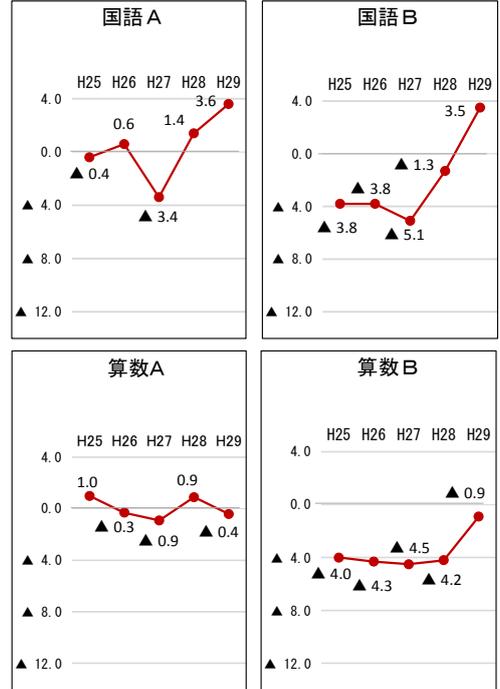
※檜山管内7町のうち1町については、学力調査実施日における暴風・大雨の影響により、後日実施となったため、檜山管内の数値には含まない。

■檜山管内小学校の状況(学校数:18校、児童数:199人)

【檜山管内の平均正答率】

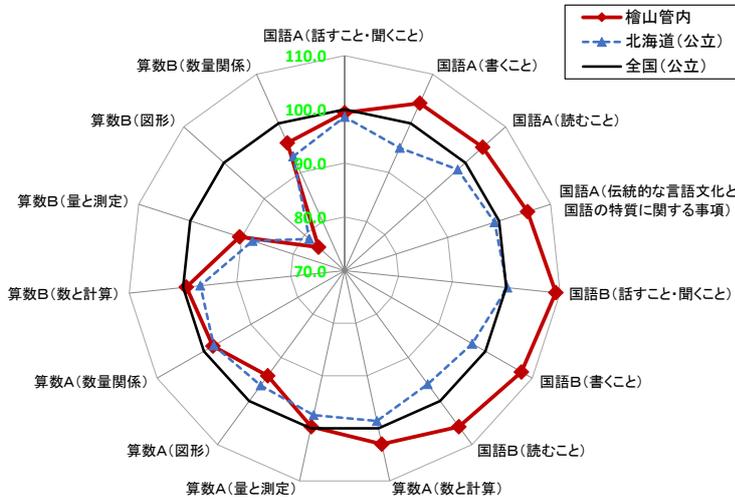
	国語A	国語B	算数A	算数B
檜山	78[78.4]	61[61.0]	78[78.2]	45[45.0]
全国	75[74.8]	58[57.5]	79[78.6]	46[45.9]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

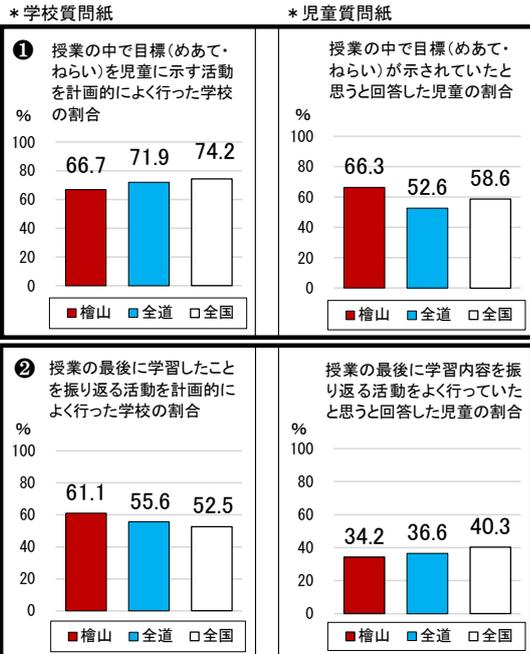
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものを(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



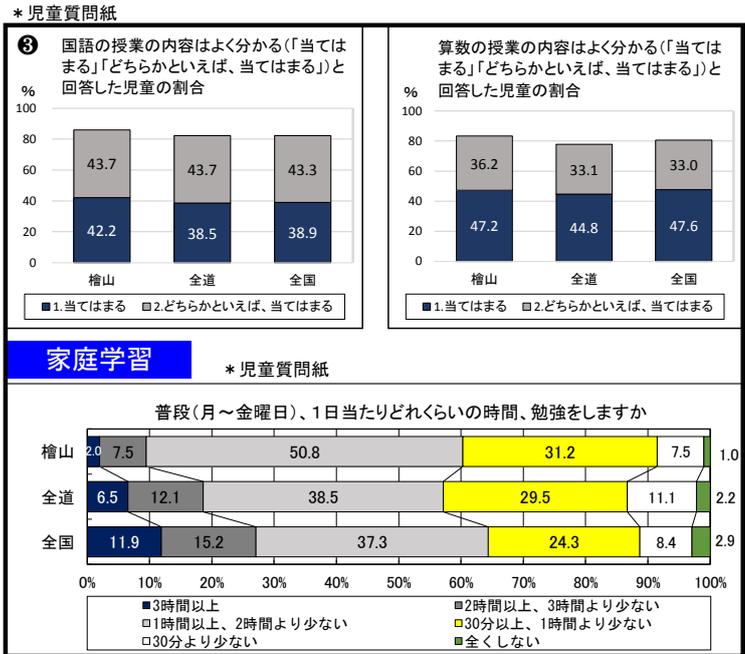
※「管内の平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の経年変化

【質問紙の状況】

指導方法

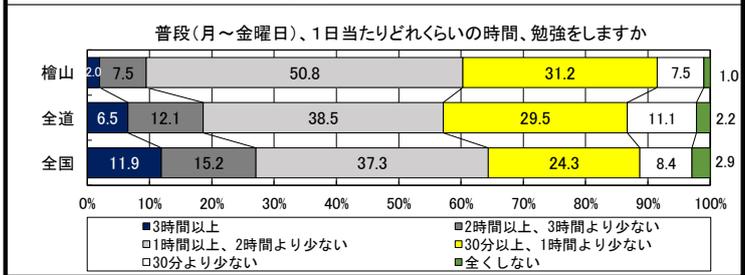


学習に対する関心・意欲・態度



家庭学習

* 児童質問紙



【分析及び改善の方向性】

教科	○ 全道の平均正答率と比較し、国語A・Bのすべての領域で上回り、国語Bの「書くこと」、算数Aの「数と計算」で差が大きい。 ○ 全道の平均正答率と比較し、算数Bの「図形」で下回り、差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<p>① 授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的によく行った学校の割合は66.7%で、全道との比較において下回っているのに対し、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童の割合は66.3%で、全道との比較において上回っていることから、今後も児童に目標を意識させる指導を継続的に進める必要がある。</p> <p>② 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った学校の割合は61.1%で、全道との比較において上回っているのに対し、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した児童の割合は34.2%で、全道との比較において下回っていることから、「見通し・振り返り」を位置付けた授業づくりに取り組む必要がある。</p> <p>③ 国語・算数の授業の内容はよく分かる(「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合は85.9%、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強する児童の割合が60.3%で、いずれも全道との比較において上回っているものの、勉強する時間が1時間より少ない児童や全くしない児童がいることから、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を継続する必要がある。</p>

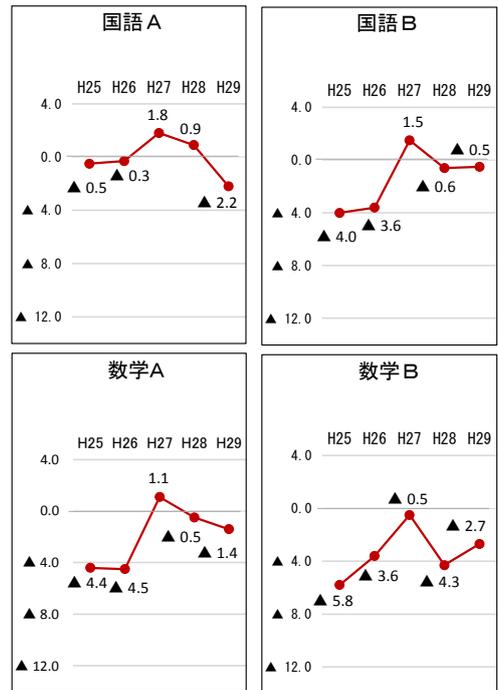
※檜山管内7町のうち1町については、学力調査実施日における暴風・大雨の影響により、後日実施となったため、檜山管内の数値には含まない。

■檜山管内中学校の状況(学校数:11校、生徒数:234人)

【檜山管内の平均正答率】

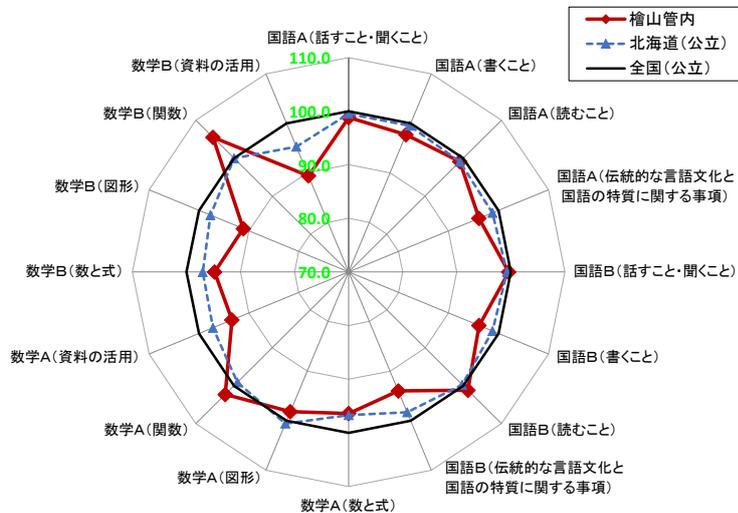
	国語A	国語B	数学A	数学B
檜山	75[75.2]	72[71.7]	63[63.2]	45[45.4]
全国	77[77.4]	72[72.2]	65[64.6]	48[48.1]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

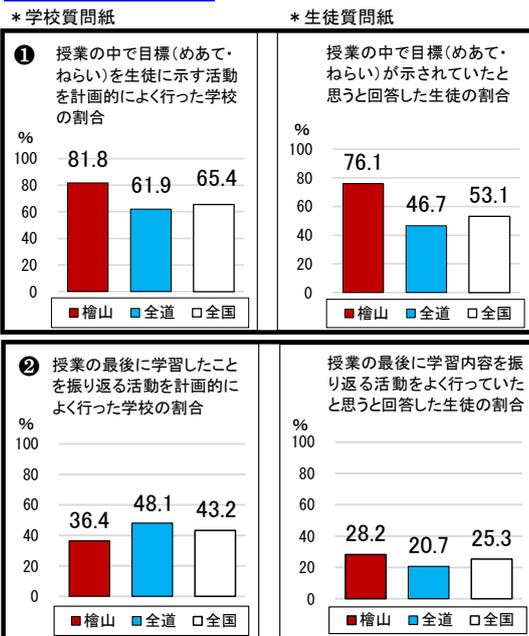
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



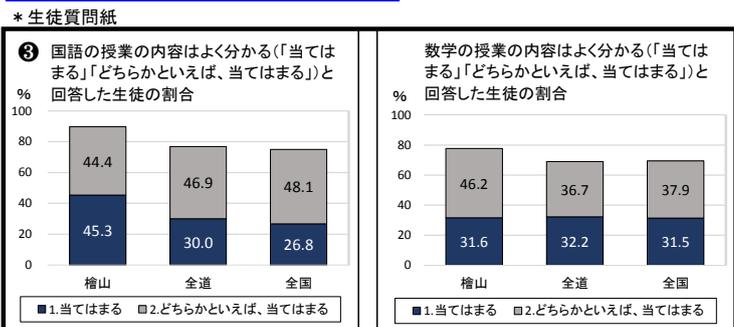
※「管内の平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の経年変化

【質問紙の状況】

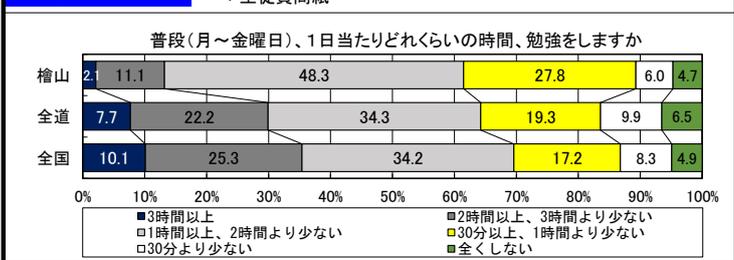
指導方法



学習に対する関心・意欲・態度



家庭学習

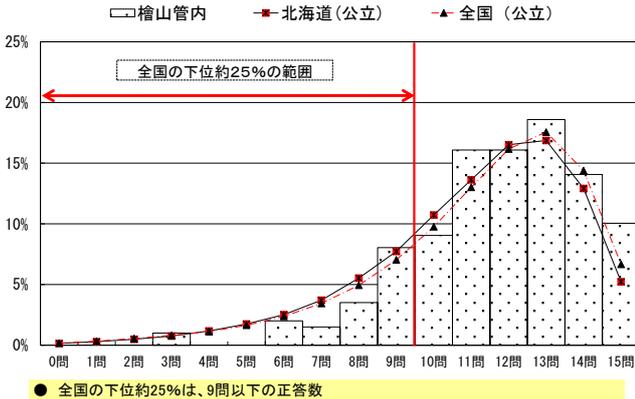


【分析及び改善の方向性】

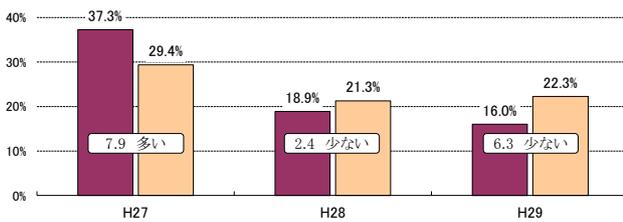
教科	○ 全道の平均正答率と比較し、国語Bの「読むこと」、数学Bの「関数」で上回っている。 ○ 全道の平均正答率と比較し、国語Bの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Bの「図形」で下回っていることから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	① 授業の中で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的によく行った学校の割合は81.8%、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒の割合は76.1%であり、いずれも全道との比較において上回っていることから、生徒に目標を意識させる指導について校内研修等で共通理解を図るなどの取組を継続する必要がある。 ② 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った学校の割合は36.4%で、全道との比較において下回っているのに対し、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は28.2%で、全道との比較において上回っているが、十分ではないため、1単位時間や単元の終末に振り返る活動を確実に位置付ける必要がある。 ③ 国語・数学の授業の内容はよく分かる(「当てはまる」と回答した生徒の割合は、全道との比較において上回っているが、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強する生徒の割合が61.5%であり、全道との比較において下回っていることから、保護者と連携を図った「家庭学習の手引」の活用など、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。

小学校国語 A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	199	11.8 / 15	78.4	12.0	2.3
北海道(公立)	35,797	11.1 / 15	73.7	12.0	2.7
全国(公立)	999,683	11.2 / 15	74.8	12.0	2.8

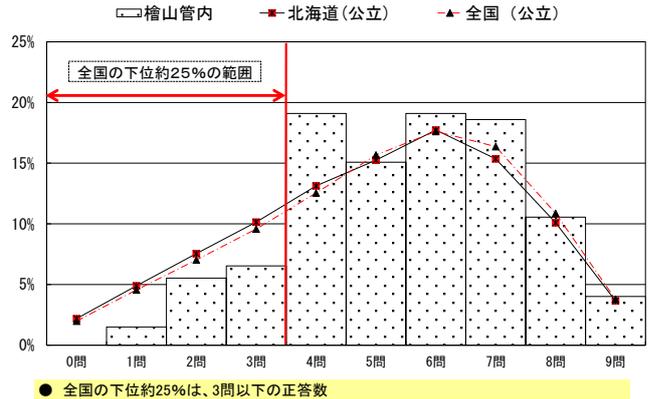


全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

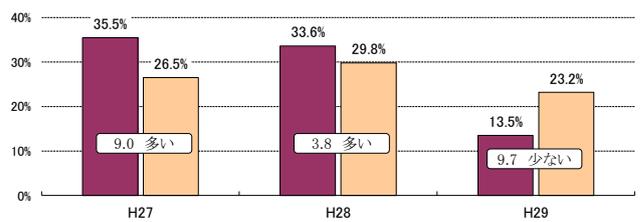


小学校国語 B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	199	5.5 / 9	61.0	6.0	1.9
北海道(公立)	35,791	5.1 / 9	56.3	5.0	2.2
全国(公立)	999,498	5.2 / 9	57.5	5.0	2.2

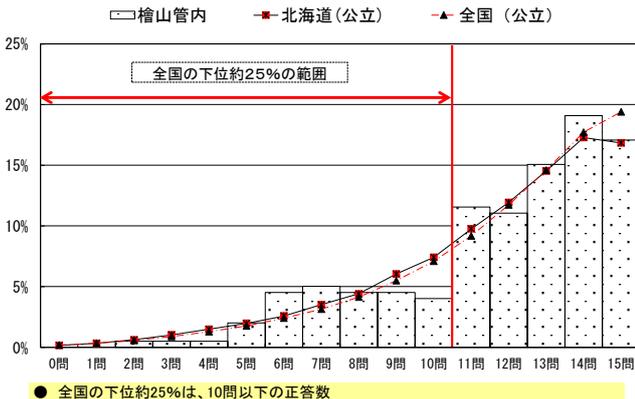


全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

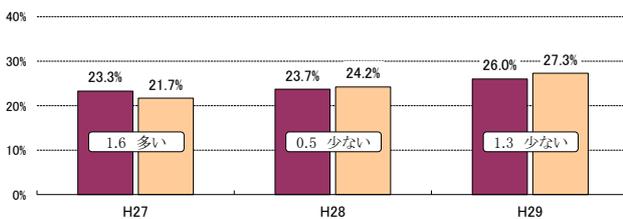


小学校算数 A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	199	11.7 / 15	78.2	13.0	3.0
北海道(公立)	35,802	11.6 / 15	77.3	12.0	3.1
全国(公立)	999,723	11.8 / 15	78.6	13.0	3.1

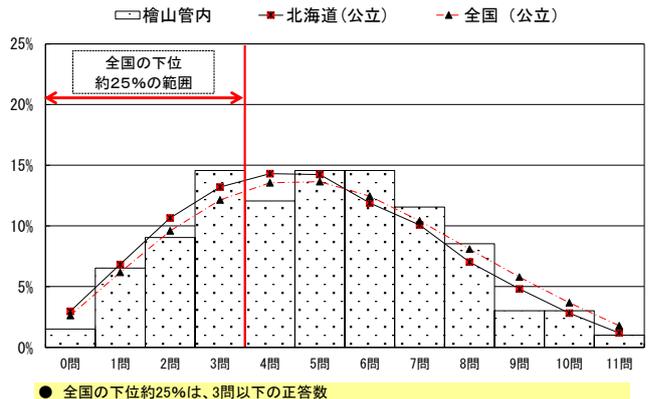


全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

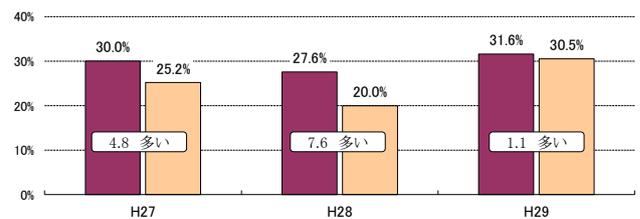


小学校算数 B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	199	4.9 / 11	45.0	5.0	2.4
北海道(公立)	35,794	4.8 / 11	43.5	5.0	2.5
全国(公立)	999,451	5.1 / 11	45.9	5.0	2.6



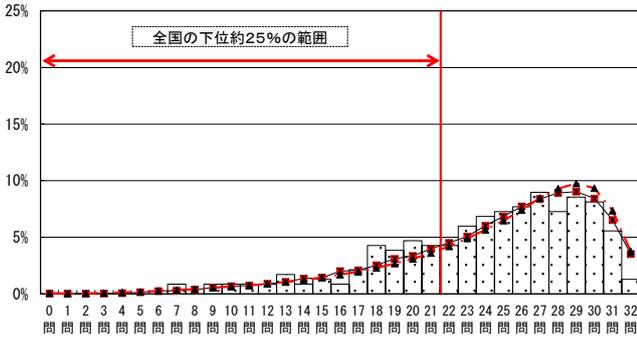
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



中学校国語A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	234	24.1 / 32	75.2	25.0	5.4
北海道(公立)	37,265	24.5 / 32	76.7	26.0	5.6
全国(公立)	982,511	24.8 / 32	77.4	26.0	5.7

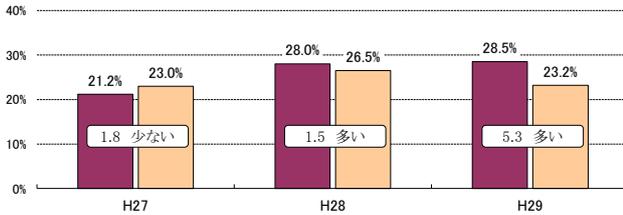
□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、21問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

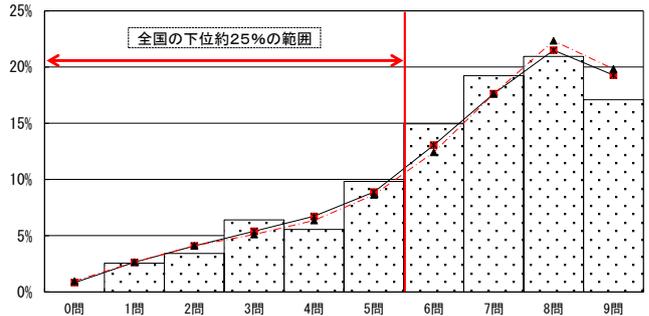
■ 檜山管内 □ 全国



中学校国語B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	234	6.5 / 9	71.7	7.0	2.1
北海道(公立)	37,254	6.5 / 9	71.7	7.0	2.2
全国(公立)	982,619	6.5 / 9	72.2	7.0	2.3

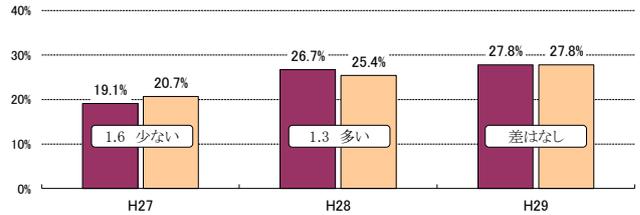
□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、5問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

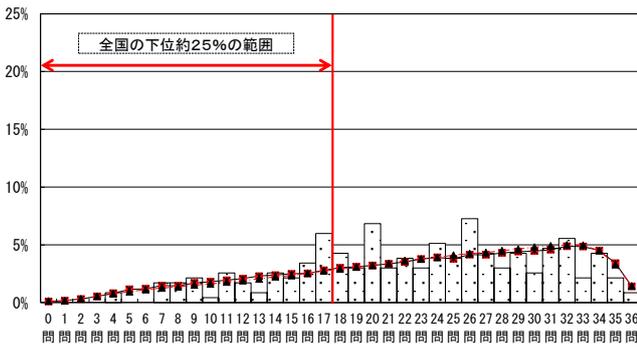
■ 檜山管内 □ 全国



中学校数学A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	234	22.8 / 36	63.2	23.5	7.5
北海道(公立)	37,252	22.9 / 36	63.7	24.0	8.6
全国(公立)	982,811	23.3 / 36	64.6	25.0	8.5

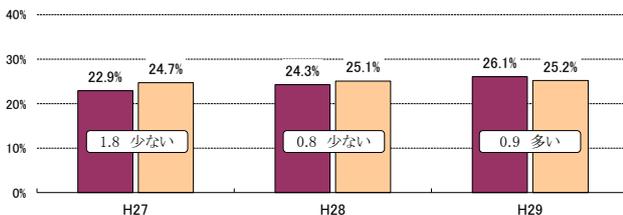
□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、17問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

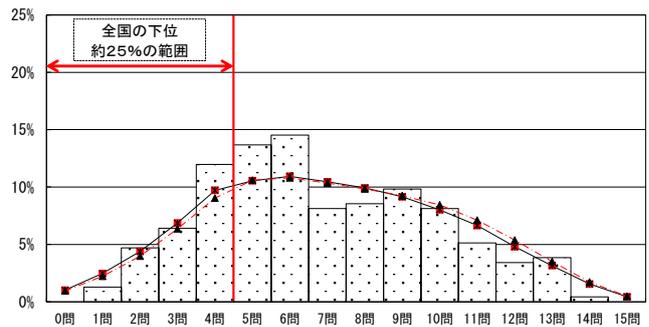
■ 檜山管内 □ 全国



中学校数学B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	234	6.8 / 15	45.4	6.0	3.0
北海道(公立)	37,248	7.0 / 15	46.9	7.0	3.3
全国(公立)	982,786	7.2 / 15	48.1	7.0	3.3

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

■ 檜山管内 □ 全国



【参考】【平成26年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

檜山管内	全国
28.2%	28.2%
全国との差 差はなし	

小学校国語B

檜山管内	全国
25.5%	21.0%
全国との差 4.5多い	

小学校算数A

檜山管内	全国
25.1%	25.6%
全国との差 0.5少ない	

小学校算数B

檜山管内	全国
32.9%	28.1%
全国との差 4.8多い	